

# 塩谷郡市医師会だより

平成13(2001)年4月27日 第18号

社団法人 塩谷郡市医師会 塩谷郡氏家町桜野 1319 番地 3 氏家町保健センター内 Tel 028(682)3518

## 会員投稿 阿久津正美会員(高根沢)

落雷 県芸術祭・準芸術祭受賞(平成12年)作品  
午後7時頃自宅前にて撮影



「今年は雪が多く、吹雪いてばかりいて、カメラを手にスキーに行ったがよいシャッターチャンスに恵まれない。これから新緑、自然を求めて山里へ旅に、夏には雷雲、秋には紅葉と・・・こんなカメラ道楽をして暮らしている。」

## 平成13年度第1回役員会報告

平成13年4月23日(月)午後6時30分  
場所 氏家保健センター内医師会事務所  
出席者: 黒須(会長)・松村・阿久津正美(副会長)・大野・小林祐・西川・池田・尾形直・齋藤・小林正・戸村・尾形新(理事)・橋本(監事)・川原(事務長)



## 議題

### (1) 各種委員会の連携について

- ・ 学術委員会などの委員会同士の連携を図る。
- ・ 主に日程などを調整する。
- ・ 医師会史編纂委員会を5月14日(月)に開催予定

黒須・齋藤・阿久津・檜山・村井・池田・大野

### ・ 広報委員会

各種県委員会の内容を医師会だよりに載せる。

委員会終了後2週間以内に出してもらおう。

投稿の文章も載せたい。

会員動向。(入会退会)

事務員の坂和さんからの電子メールで連絡することを行う。

インターネット入門講座を5月31日に行う予定。

年4回くらい行う予定。

日本医師会からダイレクトに情報の発信をすることになりそう。

- ・ 県の広報委員会(雑誌委員会が発展して)ができた。

対外的な広報になる。

県は情報推進化委員会がインターネットを扱う。

- ・ 日本医師会ホームページのアカウントと登録について

全会員に希望の有無にかかわらず発行。

今までのパスワードは1年間有効ということ。塩谷郡市医師会のパソコンのパスワードはすでに発行されてきている。

- ・ 学術委員会

日程・その他を早々に調整する。

- ・ 委員会スケジュールをホームページに入れることにする。

- ・ 会館準備委員会を6月5日(火)に行う予定。

- ・ 健康スポーツドクター委員会

塩谷郡市医師会には5人のドクターがいるので会合を5月中に行う予定。

- ・ 救急医療協力促進費助成費

県から県医師会を通じてきているので有効に使用する。

大野会計担当に検討して頂くことにする。

塩谷郡市医師会ホームページ	広報委員会編集部	医師会事務局
URL <a href="http://www.tochigi-med.or.jp/~shioya/">http://www.tochigi-med.or.jp/~shioya/</a>	戸村光宏 <a href="mailto:mtomura@sirius.ocn.ne.jp">mtomura@sirius.ocn.ne.jp</a>	川原 <a href="mailto:shioya@triton.ocn.ne.jp">shioya@triton.ocn.ne.jp</a>
M L <a href="mailto:shioya-ml@tochigi-med.or.jp">shioya-ml@tochigi-med.or.jp</a>	尾形新一郎 <a href="mailto:ogata@o-ga-ta.or.jp">ogata@o-ga-ta.or.jp</a>	坂和 <a href="mailto:shioya@tochigi-med.or.jp">shioya@tochigi-med.or.jp</a>

## (2) 介護保険について (尾形直理事)

### 1) 介護保険導入1年を振り返って

- ・保険制度を84%が評価している
- ・利用実績74%どまり
- ・在宅への移行は進まず  
(経済的負担増加、施設志向強い)  
社会的入院の解消に役立っていない
- ・低所得者への対策  
一広がる保険料減免、助成措置  
(補助金で利用後押し)
- ・主治医への不満が目立つ  
ケアプラン作成にあたり主治医との連携がとれない

多忙を理由に非協力的な主治医  
特に大病院との連携の難しさ  
お粗末な意見書

- ・ケアマネジャーとの連携不足  
医師会、行政が中心→ケアカンファランス

### 2) 介護認定審査会

- ・小山方式
- ・二次判定の客観的指標作り

### 3) 他県の動向

### 4) 介護保険勉強会(6/19)

地域医療と介護保険－開業医の役割－  
浅草医師会長 野中 博先生

## (3) 塩谷郡市医師連盟について

尾形直理事から医師会費と医師連盟費についての説明が行われる。

### 報告事項

- ・武見候補ののぼり旗と鉢巻きを日本医師会から送付された。
- ・平成12年度から生涯教育申告確認書がコンピュータ管理になる。
- ・勤務医会の問題

## 第1回保険委員会

(2001年4月24日(火)午後3時30分より)

場所 栃木県 医師会 全理事会室

出席者 医師会長・郡市保険委員・社保・国保審査委員長ほか

### ○お知らせ

- ・国保連合会より  
本年も例年通り出張受付を行います。

### ○五者会談について

- －第320回五者会談－(13.3.27開催)
- ・30日投与は病名・薬剤が不適の場合は減点になりません。
- ・外総診を算定している場合急性悪化などで外総診をはずす場合はレセプトに理由を書く。
- ・その他栃医新聞を参照のこと。

### －第321回五者会談－(13.4.24開催)

- ・他に病名がなく疑い病名だけでの治療は極力さけること。  
例)「インフルエンザ疑い」だけで他に何の病名もなく種々の医療行為を行なうなど。
- ・連続的に処置している場合処置料を算定せず外来管理加算を算定してはいけません。

### ○質問・要望事項

#### ① 保険診療一般について (上都賀)

- ・審査委員が変わっただけで大量の減点・返戻が出ることもある。
- ・医療機関に事前に注意があつてしかるべきだと思う。
- ・保険委員会からも要望。

#### ② 内視鏡下生検法について、下行結腸とS状結腸のポリープをそれぞれ1臓器ごとに算定したら減点された。納得できないので再審査請求したが認められなかった。(下都賀)

答) 減点のまちがいがい。再再審査請求して下さい。

#### ③ 溶連菌感染症における抗連鎖球菌多糖体抗体(ASP)について (〃)

答) 研究目的ではなく治療目的のための検査でないと保険は認められない。

#### ④ 鉄欠乏性貧血の病名で血清鉄、TIBC、フェリチン精密測定を同時に行ったら減点された。(〃)

答) 鉄欠乏性貧血の場合はフェリチンとTIBCを同時検査しても意味がない。

そのほかの病名では認める。

#### ⑤ 非定型抗酸菌症の保険診療について (那須)

答) 結核審査会で結核と非定型性抗酸菌を厳密に分けて欲しいといわれた。  
厚生労働省で結核の厳密な統計をとるためらしいのだが、厳密にレセプトに記載すると非定型性抗酸菌感染症の予防薬の投与ができなくなる。  
医師会からも厚生労働省に働きかけて欲しい。  
現状では結核の病名も併記せざるを得ない。

### ○その他

- ・抗生剤の内服と血管投与を併用した場合。  
多くの例に同じことを行っていると減点される。
- ・調剤薬局に移行したら  
請求時はレセプトだけではチェックできない。  
カルテを参照しないとだめ。

## 塩谷郡市医師会各種会合開催予定

### 5月

- 10(木) 健康スポーツドクター委員会(18:30 日光寿司)
- 14(月) 医師会史編纂委員会(18:30 医師会事務室)
- 17(木) 産業医研修会(18:30 医師会会議室)

### 6月

- 5(火) 会館建設検討委員会(18:30 医師会事務室)
- 11(月) 第二回役員会 (18:30 医師会事務室)
- 14(木) インターネット入門講座(18:00 医師会会議室)
- 19(火) 介護保険研修会 (18:30 医師会会議室)